

職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	夢と現実	事務局	106
学校名	新庄市立新庄中学校	氏名	井上 <small>いの上</small> 日葵

私は料理やお菓子を作るが好きだ。それを仕事でやるともっと楽しいだろうと思い、やってみたいと思った。仕事体験の求人票には、私が望んでいた料理関係が3か所あった。全部やってみたいと思ったが、私は最初に一番したいと思った「マルシャン北欧」を選択した。1人というのがすこし心細いし、1人で行動することが苦手なので、ものすごく緊張した。でも、ものすごく楽しかった。

そして仕事体験の日が来た。1日目は、ヨークベニマルに送るパンのラッピング、おぼんとトングをふく作業、パンにチョコクリーム、ピーナツクリーム、コーヒークリームを塗る作業、店のパンの袋詰めをした。パンのラッピングは結構家でもお菓子をラッピングするときによくしていたのですぐにできた。でも、トライアングルという三角形のパンは、ラッピングがとても難しかったが、慣れるとやっぱり楽しかった。袋にシールを貼る場所はパンによって違うので結構難しかった。おぼんとトング拭きは、簡単に見えるが、トングの隙間に具材がはさまっている時があって、とることがとても難しいのである。私は「いつもこんなに大変な仕事をしているのだな」と思いながらトングを拭いていた。パンにチョコクリーム、ピーナツクリーム、コーヒークリームを塗る作業はとても楽しかった。クリームは30グラム計る。これもまた難しい。最初はすくすくってパンに盛る。でも、まだ足りなかった。そしてちょっとずつ盛っていく。そして、ぴったりになったらパン全体にクリームを塗っていく。この作業を、パンがなくなるまで続けていく。でも、繰り返していくとなぜかすくすくして30グラムが分かってしまうのだ。

午後になると、店のパンをラッピングして、置かれていた場所に戻すのだが、これもまた難しい。パンをつぶさないように袋につめていく。でも、一番難しいのはふわふわしたパンを袋に入れる作業だった。なぜかという、ふわふわしているパンは、つぶさないように入れなければならないからだ。この作業が一番難しかった。そして、あつという間に楽しい1日が終わった。

2日目、また昨日と同じくヨークベニマルに送るパンのラッピング、おぼんとトレイを拭く作業、そして今日が初めましての和ロールの包み、あんドーナツの仕上げと袋詰め、ラスクの下準備をする。ヨークベニマルに送るパンのラッピングは昨日と同じくパンを包んでいく。そしてシールを張り、ヨークベニマルに送るパンのかごに入れて送る。次に和ロールに紙をまく作業。これはとっても難しかった。包む場所をミスらないように気を付けながら頑張った。おぼんとトングを拭く作業は、昨日と同じくトングと戦っていた。取れない具材を頑張って拭く作業はとってもおもしろかった。次にあんドーナツを砂糖にまぶす作業。この作業はあんドーナツを下からすくすくしながら砂糖にまぶす。これもまた難しい。砂糖がつかないドーナツと、めっちゃついているドーナツ。これを全体平等にするので、難しかった。全体に砂糖がついていたら袋に詰めていく。一袋に18個ずつつめる。つめおわったら袋をしぼって、シールを張って終わり。次にラスクの下準備。この作業はスライスされているフランスパンに、メープルクリームとバターを塗る。まず、メープルクリームを薄く塗る作業。これもとっても難しい。ちょっとずつクリームを乗せていって薄く塗る。これを何個も塗っていく。次にバターシュガーはまずバターを薄く塗り、グラニュー糖に押し付けてついたらOK。これを何個も続けていく。そして、楽しかった最終日は終わってしまった。

私は職場体験を終えて、すごい良い経験をしたなと思った。自分の夢だった、好きなことを仕事にしたという夢が叶ったと思った。いつも料理関係に進みたいという夢を抱えていたので、とても参考になった。

マルシャン北欧の店長さんにインタビューをしてみて、初めて知ったことがたくさんあった。例えば、「お客さんからリクエストをもらったことはありますか。」や「パン屋をやってみて感謝をされたことは

職場体験 感想文コンクール2024

「夢と現実」 新庄市立新庄中学校 井上 日葵

ありますか？」や「パンを作ってみて初めて知ったことはありますか？」などと、普段なかなか聞けない貴重な質問をさせていただいた。その話を聞いてみて、パン屋さんにはいろんな経験やお客さんからパンのアイデアやなどが生まれてくるのだと知った。

私は簡単に小さい頃から「パン屋さんになりたい。」などと言っていたけど、いざこの時に経験してみると、こんなにおいしいパンや地域から愛されるパン屋になれるのだと考えた。私はこの経験を生かして、自分の夢「好きなことを仕事でもしたい！」という夢を持ち、マルシャン北欧の店長さんに聞いたインタビューから学んだことを、今の自分、将来に向けて頑張りたい。